

# 梶元カップ KFA 第 38 回 鹿児島県 U-15 サッカー選手権大会 大会要項

## 1. 名 称

梶元カップ KFA 第 38 回 鹿児島県 U-15 サッカー選手権大会

## 2. 主 催

一般社団法人鹿児島県サッカー協会・KKB 鹿児島放送

## 3. 主 管

一般社団法人鹿児島県サッカー協会 3 種委員会

## 4. 後 援（予定）

鹿児島県、鹿児島県教育委員会、（公財）鹿児島県スポーツ協会、鹿児島市、鹿児島市教育委員会  
始良市、始良市教育委員会、南さつま市、南さつま市教育委員会、日置市、日置市教育委員会  
薩摩川内市、薩摩川内市教育委員会、指宿市、指宿市教育委員会、朝日新聞社

## 5. 特 別 協 賛

株式会社 梶元ホールディングス

## 6. 協 賛

お食事処くろだるま

## 7. 協 力

株式会社 モルテン・株式会社 ミカサ

## 8. 日 程

開催日 2026 年 8 月 25 日（火）～30 日（日）、9 月 5 日（土）・・・7 日間

会 場 ビーラインスポーツパーク始良陸上競技場、ビーラインフットボールセンター、県立サッカー・ラグビー場  
鹿児島ふれあいスポーツランド、梶志田サッカー場、県立吹上浜海浜公園、丸山自然公園  
コトブキサッカーフィールド吹上、みなみの風総合運動公園、いぶすきフットボールパーク

組合せ 7 月 18 日（土）（3 種委員会役員及び各地区責任者にて実施）

開会式 実施しない

閉会式 9 月 5 日（土）ビーラインスポーツパーク始良陸上競技場にて決勝戦終了後

## 9. 参加資格

- (1) 公益財団法人日本サッカー協会（以下「JFA」という）及び鹿児島県サッカー協会に第 3 種または女子に加盟登録したチームであること。
- (2) 本大会申込期限である 2026 年 7 月 10 日（金）までに(1)への登録が完了した選手とする。
- (3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、JFA の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加することができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
- (4) JFA により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内のチーム間であれば移籍手続きを行うことなく本大会に参加することができる。（ただし、3 種選手 11 名以上の登録が必要。また 4 種は小学 6 年生に限る。）なお、本項の適応対象となる選手の年齢は第 4 種年代のみとし、第 3 種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。
- (5) 選手が不足している同種別の複数チームによる「合同チーム」の大会参加については、次の条件を満たしている場合においてのみ認める。なお、11 名以上の選手を有するチーム同士の合同チームに関しては、全国中学校体育大会複数校合同チーム参加規程に則る。
  - a 合同するチームおよびその選手は、それぞれ JFA および鹿児島県サッカー協会の登録を満たしていること。
  - b 極端な勝利至上主義を目的とする合同ではないこと。
  - c 大会参加申し込みの手続きは、それぞれのチームの代表者が協議の上、代表チームが行う。
  - d 合同チームとしての参加を本協会第 3 種委員長が別途承認すること。
- (6) 帯同審判員を必ず 1 名以上（原則有資格者）登録すること。（チームの試合日に同一会場に常駐すること）
- (7) チームの責任において必ず傷害保険に加入しておくこと（傷害および疾病、事故については、大会本部は応急手当のみを行うものとする）。

## 10. 大会形式

ノックアウト方式にて優勝以下第 3 位までを決定する。（第 3 位決定戦は行わない）

## 11. 競技規則

大会実施年度の JFA「サッカー競技規則」による。

## 12. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

### (1) ボール

試合球はモルテン「ヴァンタジオ」、ミカサ「アルムンド」とする。

### (2) 競技者の数及び交代回数

- ① 競技者の数：11 名
- ② 交代要員の数：9 名以内
- ③ 再交代を適用する。(一度退いた競技者も再び出場できる。)
- ④ 試合中の交代回数は、各チーム最大 3 回とする（1 回に複数人を交代することは可能）。ただし、ハーフタイムでの選手交代は交代回数に含まれない。
- ⑤ 試合中に使わなかった残りの交代回数は延長戦に繰り越す。
- ⑥ 延長戦が行われる場合、さらに 1 回の交代を行うことができる。延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は、回数に含まれない。

### (3) 脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

- ① 脳震盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳震盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
- ② 脳震盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
- ③ 脳震盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳震盪交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。
- ④ 脳震盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1 名 1 回の交代を追加で得ることができる（以下、本号に基づく交代を「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。
- ⑤ 1 試合における各チームの脳震盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ 1 名とする。

### (4) ベンチ入りの数

選手の数：14 名以内（登録選手のみ。試合に出場できる選手とビブスの色を分けるなど区別を行う）

役員の数：5 名以内

### (5) メンバー提出用紙

ダウンロードデータを利用して作成し、試合開始 30 分前までに会場本部（該当ピッチ）へ 1 枚提出する。

### (6) 競技者の用具

#### ① ユニフォーム

- a JFA のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- b J クラブ傘下のチームについては、J リーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。J リーグユニフォーム要項で認められたユニフォームで黒に近い色を着用する場合は、当該試合の対戦チームと明確に判別し得る色の審判カラーシャツ 4 人分（半袖及び長袖）を当該チームが持参しなければならない。
- c ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申込に登録し、各試合に必ず携帯すること（FP・GK 用共）。本協会に登録されたものを原則とする。
- d 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- e 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- f シャツの前面・背面に参加申込にて登録した選手番号を付けること。
- g ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- h ユニフォームへの広告表示については JFA「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- i ソックスの上にテープを巻く場合、そのテープ等の色はソックスの色と同じものに限る。

#### ② キャプテンアームバンド

JFA によって認められたアームバンドのみ着用が認められ、JFA のユニフォーム規程に準拠すること。

### (7) 試合時間

- ① 4 回戦まで試合時間は 50 分（前後半各 25 分）とする。
- ② 準々決勝から試合時間は 60 分（前後半各 30 分）とする。
- ③ ハーフタイムのインターバル（前半終了から後半開始まで）：原則 10 分間
- ④ 試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）

1 回戦～準決勝：PK 方式により勝者を決定する。

決勝：20 分（前後半各 10 分）の延長戦を行い、なお決しない場合は PK 方式により勝利チームを決定する。

延長戦に入る前のインターバル：5 分間

延長戦ハーフタイムのインターバル：なし

PK 方式に入る前のインターバル：1 分間

(8) 暑熱対策について

- ① 試合開始 10 分前の測定で、WBGT31℃以上の場合、試合を行わず中止とする場合がある。中止とする場合、抽選で次に進むチームを決定する。なお、中止せずに試合を実施する場合は、JFA の熱中症対策（Cooling Break）を行った上で、実施する。
- ② 決勝において、前後半終了時に同点の場合、延長戦前の測定で WBGT31℃以上の場合延長戦を行わず PK 戦を行う。

(9) 雷・荒天等不可抗力による中断・中止について

- ① 原則として試合再開を検討する。＊試合再開は中断時からの再開とし、選手は中断時の選手とする。
- ② 当該試合が前半途中で中断し、その後試合再開が不可能（中止）な場合（前半が終了していない）は次の通りとする。
  - a 中止時点のスコアで勝敗を決定する。なお、同点の場合は抽選とする。
  - b 決勝において、前後半が終了し、同点の場合で延長戦を行うことが不可能な場合は、PK 戦を行う。なお、PK 戦も不可能な場合は両チーム同時優勝とする。準決勝において同点の場合は PK 戦を行う。PK 戦が不可能な場合は抽選とする。
  - c 上記記載の抽選は以下の通り行う。  
(予備抽選・本抽選を行う。予備抽選は組合せ番号の小さいチームから先に引く。)

(10) その他

負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大 2 名までピッチへの入場を許可される。

13. 懲 罰

- (1) 本大会は、JFA が定める懲罰規定に基づき本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
- (2) 本大会期間中に警告を 2 回受けた選手等は、次の 1 試合に出場できない。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (4) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、本大会規律委員会にて決定する。

14. 大会参加申込

- (1) 1 チームあたり選手最大 25 名、役員最大 5 名とする。
- (2) 参加チームは、JFA の WEB 登録システム「KICKOFF」にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行うこととする。また、チーム集合写真を登録すること。チーム集合写真はパンフレットに掲載するため、写真を登録する際は協賛やスポンサー名の入っていない写真にすること。
- (3) 申込期限：2026 年 7 月 10 日（金）までとする。
- (4) 参加申込期限以降、変更は一切認めないものとする。

15. 参加料

- (1) 参加選手 1 名につき 1,000 円とする。（上限下限無し）
- (2) 参加料は口座振込で 2026 年 7 月 10 日（金）までに下記口座に振り込むこと。
- (3) 参加申込締切以降の参加取消や不出場の場合、参加料の返金を行わない。

振込先：『鹿児島銀行 鴨池支店 普通口座 1302367 KFA3 種委員会 財務部長 山之上進一』

※振込はチーム名で行い、振込手数料は各チームの負担とする。

※振込明細書をもって領収書の代用とする。

16. 選手証

各チームの登録選手は、原則として本協会発行の選手証を持参すること。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。

※選手証とは、本協会 WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを指す。

17. 表彰

優勝以下第 3 位までのチームを表彰する。

18. その他

- (1) 申込規約（同意事項）として「大会の映像・写真・記事・記録等において氏名・年齢・性別・記録・肖像等の個人情報が新聞・テレビ・雑誌・インターネット・パンフレット・DVD・CM 等に報道・掲載・利用されることの承諾と、その掲載権・使用権は主催者に属することとする。」を同意したものとする。同意しない場合は、本協会第 3 種委員長まで連絡すること。
- (2) 8 チームにシード権を与える。九州リーグとチェストリーグ 1 部の前期成績上位の順とする。

- (3) 第1シードから第4シードのチームは3回戦から出場とする。
- (4) チームベンチは、会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチを組合せ番号の小さい方のチームとする。
- (5) 大会要項に規定されていない事項については本協会第3種委員会において協議の上決定する。